

産業建設分科会委員長報告

(令和3年3月17日)

産業建設分科会に付託されました議案について、審査の経過概要とその結果を報告します。

まず、**第1号議案、令和3年度一般会計予算の本分科会所管分**であります。その主なものは、

- ・ **総務費**では、地域公共交通対策や公衆街路灯 LED 化助成による交通安全施設整備事業
- ・ **労働費**では、アフターコロナを見据え、オンラインスキルアップ支援など雇用対策のための就労支援事業
- ・ **農林水産業費**では、持続的発展をめざした農業担い手づくり育成事業
- ・ **商工費**では、地域経済の活性化やにぎわいづくりの創出をめざした商工業振興対策や多様なニーズに対応した観光振興事業
- ・ **土木費**では、安全で快適な生活を支える道路網整備や亀岡運動公園施設の野球場及び競技場の改修を行う公園緑地整備事業
- ・ **災害復旧費**では、農業・林業用施設の復旧事業であ

ります。

本予算については、採決の結果、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

なお、可決にあたり、商工業振興対策経費に係るサンガスタジアム・イノベーション・フィールド実証支援事業や観光推進経費に係る川の駅 亀岡水辺公園整備運営経費について、担当部署は、しっかりと市長の思いをくみ取り、事業内容を的確に把握した上で、分科会で説明されたい。また、事業の広報については、市民に理解してもらおうための取組をしっかりと実施されたい。

さらに、必要な資料については、事前に提出されたいと強く指摘要望するものであります。

次に、**第6号議案、令和3年度 土地取得事業 特別会計予算**は、先行取得に係る土地の買い戻しによる、売り払い収入を一般会計に繰り出しするものであり、別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第 8 号議案、令和 3 年度 水道事業会計予算**は、安全でおいしい水の安定供給を行うためのライフラインの機能強化として、王子加圧ポンプ場の築造工事をはじめ、老朽管耐震化工事などが主なものであります。別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第 9 号議案、令和 3 年度 下水道事業会計予算**は、年谷浄化センター改築工事をはじめ、同センターにおいて発生する消化ガスを再生可能エネルギーとして、官民連携により発電事業に活用する取組の円滑化を図るなど、環境にやさしいまちづくりを視野に入れ、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るための事業が主なものであります。別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

以上、簡単ではありますが、本分科会の報告といたします。